

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030865401

病院施設番号：030865

臨床研修病院の名称：近江八幡市立総合医療センター

臨床研修病院群番号：0308653

臨床研修病院群名：近江八幡市立総合医療センター

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	近江八幡市立総合医療センター合同臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	プライマリケアをはじめとした多様な医療ニーズに対応できる総合的な幅広い診療能力を有する医師を育成するために、当初の1年は必修科目としての内科、救急部門、外科、小児科、産科、麻酔科、精神科といった基本研修科目に当て、基本的な知識と技術の修得を目指す。特に東近江医療圏で唯一の24時間365日体制の救命救急センターでの研修が可能であり、さらに周産期小児救急医療にも積極的に取り組んでいる。次の12ヶ月は、沖縄県の離島にある伊江村立診療所とも協力をしており、へき地離島医療の実態も含めた幅広い地域医療の研修が見込め、地域医療研修も充実している。2年目の残期間は研修を希望する診療科を自由度高く選択することができる。2年間の初期臨床研修を修了した後、専門分野で後期臨床研修医(レジデント)としてさらに研鑽を積むことが出来るなど、後期研修期間を含めた5年間の一貫した研修を目指している。			
3. 臨床研修の目標の概要	<p>少子高齢化に伴う疾病構造の変化や国民のニーズの多様化など医療環境の変化に対応できる医師を養成すべく、医師法の基本理念に基づき以下の研修目標を定める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.患者を全人的に理解し、患者や家族と良好な人間関係を確定することができる。 2.医療チームの構成員としての役割を理解し、保健・医療・福祉の幅広い職種からなる他のメンバーと強調できる。 3.患者の問題を把握し、問題対応型の思考を行い、生涯にわたる自己学習の習慣を身につける。 4.患者ならびに医療従事者にとって安全な医療を遂行し、安全管理の方策を身につけ危機管理に参画する。 5.患者や家族との信頼関係を構築し、診断・治療に必要な情報が得られるような医療面接を実施することが出来る。 6.チーム医療の実践と自己の臨床能力に不可欠な症例呈示と意見交換を行うことができる。 7.保健・医療・福祉の各側面に配慮しつつ、診療計画を作成し評価する。 8.医療の持つ社会的側面の重要性を理解し、社会に貢献する。 			
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 2年間の初期臨床研修を終了した後、専門分野で後期臨床研修医(レジデント)としてさらに研鑽を積むことが可能。後期研修期間を含めた5年間の一貫した研修を目指している。			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 			
	病院 施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) × × 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修	内科	030865 近江八幡市立総合医療センター	24週	4週
	救急部門	030865 近江八幡市立総合医療センター	12週	
科目・分野	地域医療	56752 弓削メディカルクリニック	4週	一般外来 4週
		96309 石塚医院		在宅診療 0.1週
		126790 水谷整形外科医院		
		034234 伊江村立診療所		

	外科	030865	近江八幡市立総合医療センター	4～8週	1週
	小児科	030865	近江八幡市立総合医療センター	4～8週	1週
	産婦人科	030865	近江八幡市立総合医療センター	4～8週	
	精神科	30461 31719 030483	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀八幡病院 京都府立医科大学附属病院	4週	
病院で定めた必修科目	麻酔科	030865	近江八幡市立総合医療センター	4～8週	
選択科目	内科、外科、麻酔科、救急診療科、小児科、産婦人科、小児外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、放射線科、緩和ケア科、病理診断科、臨床検査科、リハビリテーション科、消化器外科、救急・集中治療部、集中治療部、呼吸器内科、呼吸器外科、精神科・心療内科、臨床検査部、免疫内科	030865 030461 030483 030464 030995	近江八幡市立総合医療センター 滋賀医科大学医学部附属病院 京都府立医科大学附属病院 滋賀県立総合病院 東近江総合医療センター	24～ 40週	
	緩和ケア科	0401694	ヴォーリズ記念病院	0～8週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低52週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

救急部門研修は1年目に8週、2年目に4週行う。（研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約70回）

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0週 ※但し、4週を上限とする

・一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療

※地域医療の中で一般外来ならびに在宅診療を行う施設・・・弓削メディカルクリニック
伊江村立診療所

・選択科目は以下のとおりとする。

●近江八幡市立総合医療センター：内科、外科、麻酔科、救急診療科、小児科、産婦人科、小児外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、放射線科、病理診断科、臨床検査科、リハビリテーション科

●滋賀医科大学医学部附属病院：救急診療科、放射線科、救急・集中治療部、心臓血管外科、呼吸器外科

●京都府立医科大学附属病院：救急診療科、小児外科、集中治療部、精神科・心療内科、臨床検査部、消化器外科

●滋賀県立総合病院：緩和ケア科、呼吸器内科、リハビリテーション科、免疫内科

●東近江総合医療センター：呼吸器内科、呼吸器外科

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030865	臨床研修病院の名称： 近江八幡市立総合医療センター
臨床研修病院群番号： 0308653	臨床研修病院群名： 近江八幡市立総合医療センター

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030865401

臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称(病院施設番号)	研修分野 * 2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
近江八幡市立総合医療センター (030865)	内科	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
近江八幡市立総合医療センター (030865)	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
近江八幡市立総合医療センター (030865)	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
近江八幡市立総合医療センター (030865)	救急部門	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
近江八幡市立総合医療センター (030865)	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
近江八幡市立総合医療センター (030865)	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択必修科目や選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030865	臨床研修病院の名称： 近江八幡市立総合医療センター
臨床研修病院群番号： 0308653	臨床研修病院群名： 近江八幡市立総合医療センター

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 030865401

臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。* 1

(NO. 2)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野 * 2	1～	5～	9～	13～	17～	21～	25～	29～	33～	37～	41～	45～	49～
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
弓削メディカルクリニック(056752)	地域医療				2	2	1	2	1	1	1	1	1	
伊江村立診療所(034234)	地域医療			1		1		1						
公益財団法人滋賀八幡病院(031719)	精神科			2	2	2	2	2	2					
滋賀医科大学医学部附属病院 (030461)	精神科				1			1						
滋賀県立総合病院(030464)	緩和ケア			1	1	1	1	1	1					
ヴォーリス記念病院(0401694)	緩和ケア		1	1	1		1	1	1		1	1		
近江八幡市立総合医療センター (030865)	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東近江総合医療センター(030995)	選択科目				1	1			1	1	1	1	1	
近江八幡市立総合医療センター (030865)	選択科目	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
滋賀医科大学医学部附属病院 (030461)	選択科目		1	1	2	2	1	1						
京都府立医科大学附属病院(030483)	選択科目			2	2	2	2	2	2					

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択必修科目や選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。